



すえちゃん

しりょうかんだより



どうたくん

しりょうかんにある なぞの鎧の巻



ごろもはんし ねもとけ (挙母藩士根本家に伝わる鎧)

江戸時代から根
本家に伝わる鎧で
す！ 挙母藩内藤家
に仕える藩士だっ
たんだ！



この鎧は、
いつごろの
ものなの？



ねもとくすしまろ しゃしん (根本靈磨の写真)

胴のつなぎ目が
背中にある腹巻
とよばれる鎧で、
全体を白い糸で美
しくつつづっていま
す！ 右手に「采配」
を持っています。

幕末 (江戸時代のおわり) のころ、
挙母藩の藩医 (藩の医者) でもあつ
た根本靈磨が、この鎧を着ている
写真が、郷土資料館に展示してあ
ります！



実際に使われた
ものなの？



江戸時代の中ごろになると、よろいは戦う道具から鑑賞するものへと変化し、武
士の身分や格式をあらわすものとして、飾られるようになったんだ！

古い道具紹介 音楽を楽しむ昔の道具 - 蓄音機 -

②音楽が録音さ
れたレコード盤
をのせ、回転さ
せます。



ちくおんき (蓄音機)

蓄音機は、レコードを回転させてその溝に記録された
振動を針でとらえて、音声を再生する道具です。

1877年にアメリカのトーマス・エジソンが発明しまし
た。回転部 (ターンテーブル) はゼンマイ式で、手回し
で動かします。

①手回しハンドルで
中のゼンマイを巻き
ます。

③アームの先につい
たレコード針をのせ
て音楽を聴きます。

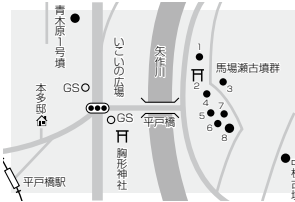


蓄音機は、郷土資
料館 (民俗資料館)
にあるので、ぜひ見
学に来てね！



市内の史跡へ行ってみよう！ =とよたの古墳探検!!=

4～8世紀に造られた古墳は、豊田市内で268基が確認されています。その半数近くは残っていませんが、整備したり移築したりした古墳は今も見学できます。石室内部に入ることができる古墳もあります。



馬場瀬では6つの古墳がまとまって今も残っています！

池田1号墳の石室内部の広さは、西三河地方で最大級です！懐中電灯で中を観察してみよう！！



馬場瀬古墳群

池田1号墳

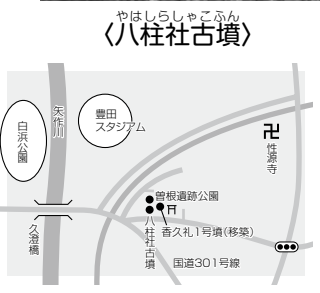


曾根遺跡公園では、二つの古墳を見学できます！

出土したものが古墳時代のようすがわかります！

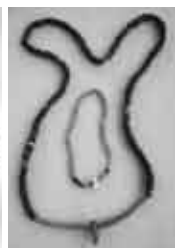


宇津木古墳出土の内行花文鏡



八柱社古墳

香久礼1号墳 (移築)



豊田大塚古墳出土の装飾須恵器と首飾り

郷土資料館で展示しています！



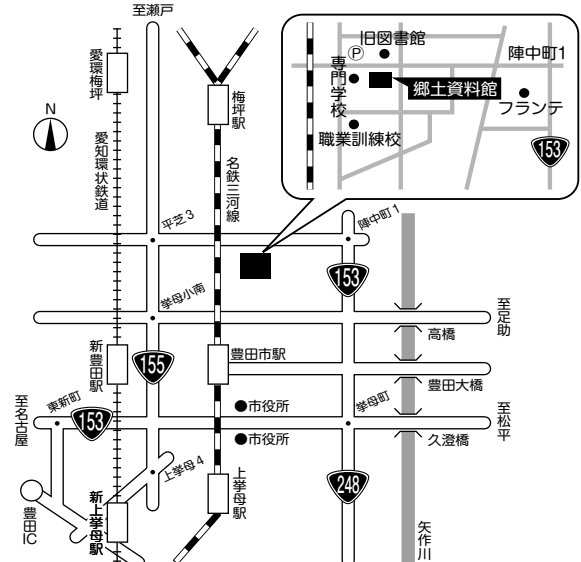
豊田市郷土資料館へ行ってみよう！

開いている時間：朝9時～夕方5時
お休み：月曜日（月曜日が祝日の時は開いています。）
小学生はいつでも無料で見られるよ☆

しりょうかんだより No.28

平成25年9月20日発行

お問い合わせ先 豊田市郷土資料館
〒471-0079 豊田市陣中町1-21 電話 32-6561
E-mail rekihaku@city.toyota.aichi.jp
ホームページ http://www.toyota-rekihaku.com



「郷土資料館への行き方」
名鉄「梅坪」駅から南へ徒歩10分
名鉄「豊田市」駅から北へ徒歩15分